

Rotary



国際ロータリー
第2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2637回 例会プログラム

- 例 会 場／東山荘講堂 ● 開 会 点 鐘／12：00
- ローターリーソング／奉仕の理想
- 内 容／会員増強について
会員増強委員長 勝間田太住君

会 員 慶 事

- 夫人誕生日／10月24日 豊山徹也君 ご夫人 洋子様
- 結婚記念日／10月23日 林 則夫君 三枝様 ご夫妻
- 10月25日 鈴木善明君 奈奈美様 ご夫妻

会 長 挨 拶

橋 本 喜 市



10月24日は「世界ポリオデー」です。本日、RIからの「ロータリーとポリオ」の文書を配布してあります。資料はたくさんありましたが、一部だけお配りしました。ポリオに関して再認識し根絶に向けて行動をしていきたいと思えます。

先週の会長挨拶の中でご報告しましたが、9月30日にガバナー公式訪問がリモートで行われました。その時の内容を少しご報告します。

冒頭に、このコロナ禍での他クラブの例会事情についてガバナーの方から話がありました。御殿場クラブは感染症予防ということで、例会は休会をしておりますが、なかには休会せずフルに例会を行っているクラブもあるとの事です。それは、完全にリモートで開催しているそうです。どこのクラブか、そのクラブの会員数がどのくらいかは分かりません。当たり前ですが、会社にいなくてもどこにいてもパソコンやスマートフォンがあれば例会に出席できる訳です。そうすれば外部卓話者でもリモートで話を聞くことが可能になります。そして、リアルに例会が開催できればリアルに集まる、ハイブリットな方法を取り入れているようです。これは一つの事例ですが、この時節検討されるのも如何でしょうか、ということでした。

この他、「クラブのビジョン或いはクラブの中長期目標を決めていますか」との質問がありました。この件は、現在クラブ研修リーダーを中心にクラブビジョン策定

プロジェクトチームが最終報告の作成を急いでいるところです。その後にはクラブフォーラムを行い、方向性を見出し、テーマを決め研修を進めていく方針です、と伝えました。ガバナーからは、この最終報告書が完結した時に是非一度見せてほしいとの要望がありました。また「クラブ奉仕デー」に関しての質問もあり、当クラブは「未来への手紙」事業を報告しました。これは財団からの地区補助金を活用していますので最適かと思いました。合わせて、昨年から行っております「フードバンク」への寄付も報告しました。この「フードバンク」への取り組みは甲府北クラブや他のクラブも以前から事業として積極的に行っているようです。寄付だけではなく実際に集まった物資の区分けに参加もしているようです。フードバンクや子供食堂などへの支援ということが積極的に行われている現状を教えていただきました。

その他、1グループ1クラブの設立については、ロータリーの友8月号にも記載されています。「衛星クラブ」などの説明がありました。そして最後に、当クラブには女性会員がいませんが何かあるのでしょうかと質問されましたが「特にありません」と答えて終了しました。



10/14の出席報告

| 会員数 | 出席計算に 用いた会員数 | 出席者数 | 暫定出席率 | 前々回の 確定出席率 |
|-----|-----------------|------|--------|---------------|
| 55名 | 53名 | 49名 | 92.45% | 100% |

欠席者（4名） ※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために

次 回
10月28日の
例 会

★東山荘講堂
★12：00点鐘
★クラブビジョンについて
クラブ研修リーダー 根上眞一君

5大奉仕委員長所信表明-2



社会奉仕委員長

豊山 篤君

活動計画書に記載させていただいた文言を中心に表明します。まず社会奉仕委員会としてメインのイベントである富士山一斉清掃ですが、昨年はコロナ問題で中止となりました。今年の開催に期待をかけており、委員会メンバー全員で参加する予定でしたが、残念ながら今年も中止となりました。私は委員長としての理事会メンバーは初めてだったので、個人的な思い入れもあり、別日に個人で清掃に行くことを企画しました。ただ残念ながら、その日も天候不順で中止となりました。こうして私の社会奉仕委員会委員長としての夏は静かに終わっていききました。

本年度、社会奉仕委員長として富士山をきれいにする会という総会のメンバーでもありますが、これも中止となり書面での評議となりました。また社会福祉協議会の評議員として任命頂いていますが、8月の第1回会合も中止となり、書面での評議となりました。

今後、残りの年度において社会奉仕とはどういうことを自分なりに探求していきたいと思っています。

団体を基準とした社会奉仕を含めた奉仕というものを考えるにあたり、現実味を帯びてきている災害リスクなどに対し、個人発案による個人的参加となるボランティア活動も必要となります。今日還暦を迎えた私がどれだけ自分のボランティア活動ができるかを考え、大きな意味での奉仕ということ今年度考えていきたいです。

計画は以下となります。

- 1.世界平和の構築と紛争予防月間（2月）にふさわしいプログラムを行う。
- 2.御殿場市国際交流協会（GIA）小山町国際友好協会（OIFA）との連携をとる。
- 3.世界社会奉仕（WCS）活動の理解を深める。
- 4.地区青少年委員会の活動に協力する。



青少年奉仕委員長

秋田 悦夫君

青少年奉仕委員会の活動であるオープンハウスが12月25日に延期となりました。長い間、本事業を行っています。これまでの参加人数を調べてみました。昨年134名、2019年193名、2018年191名が手紙を書いてくれました。学校については昨年12校893名、2019年12校811名、2018年14校788名となっています。学校の協力も得られています。

コロナ禍の今、生活様式の変化が与える青少年への影響が懸念されます。携帯電話の普及に伴い、相手の目を見て話すことのできない子供達の増加に、リモートでの生活がそれに拍車をかけるのではないかと、心配です。

我が娘が中学生のとき、5m先の友達に「さっきはごめんね」とメールを打っているのを見て、「口があるのだから目を見て謝ってこい」と叱った記憶があります。

人は、五感を持っています。コンサートでビデオの映像より、生のライブの方が感動するのは、音・映像・空気などあらゆるものを五感で感じていることが、その理由と考えられます。会話の中で相手の表情を見て、相手の心を読み取れる青少年がいったい何人いるのでしょうか。それは思いやりにも繋がりますし、事を円滑に出来る術にもあります。多くの人と交わり、関わり、多くの人から学び、人に配慮の出来る青少年になってもらいたいと、コロナ禍の中つくづく思う今日この頃です。



国際奉仕委員長

長田 富夫君

本年度、国際奉仕委員長を仰せつかりました。一つずつできることから行っています。一年間宜しくお願いします。当クラブにおける国際奉仕委員会の活動



司会
勝又 淳君



出席報告
中溝敬之君



会員誕生日
長田吉弘君



会員誕生日・皆出席
小早川豊一君



会員誕生日
勝又 洋君



会員誕生日
豊山 篤君

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会幹 長橋 喜市
事 〇 渋谷 一
会報委員長 〇 長島 和彦